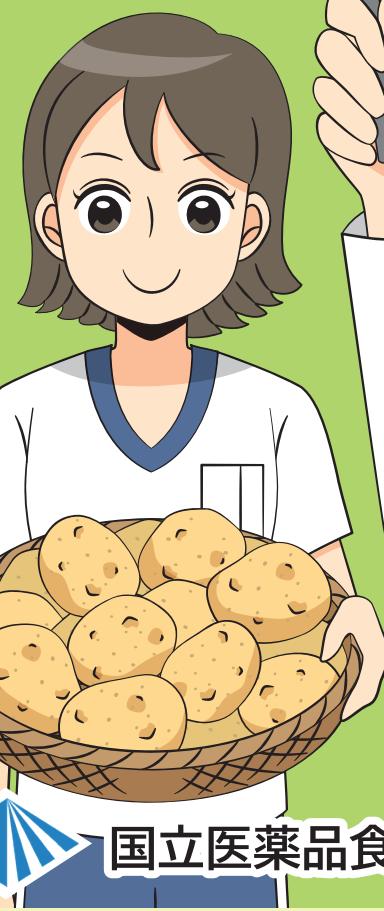
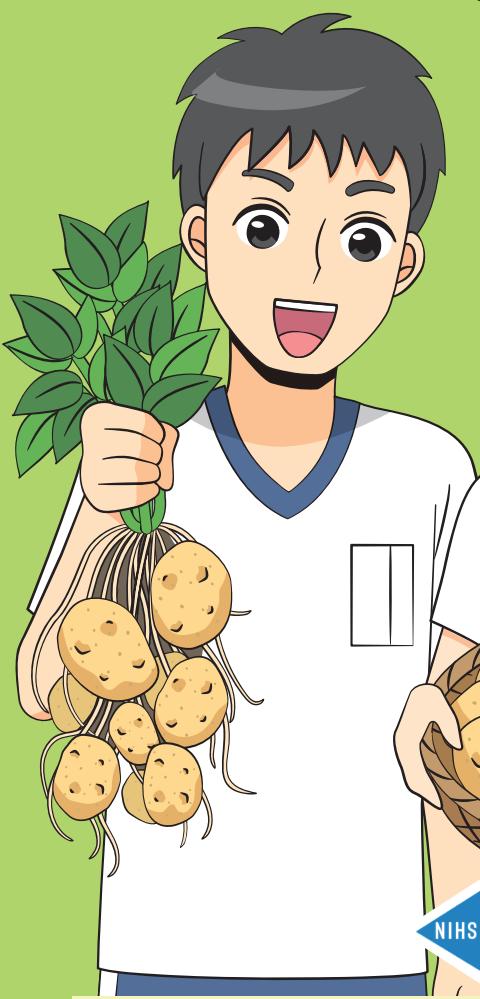


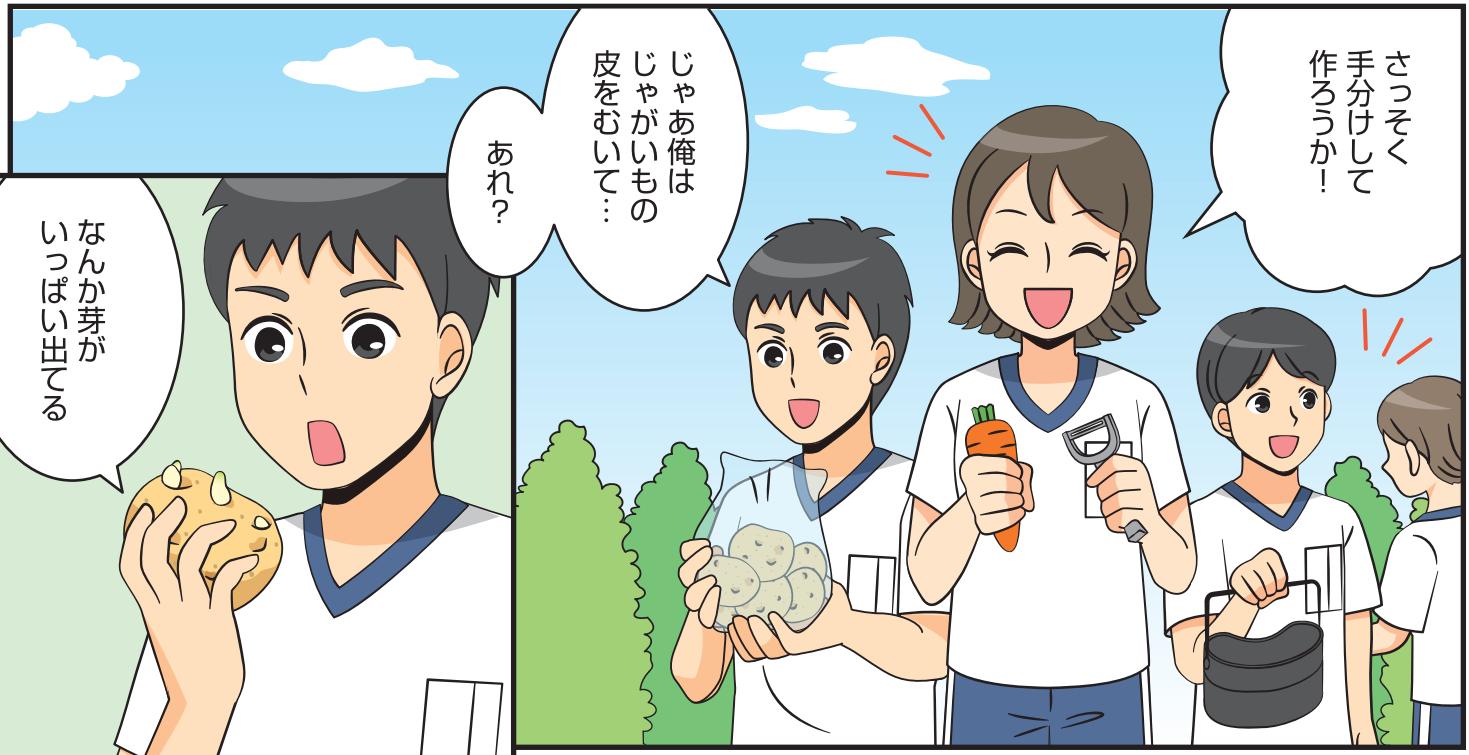
# ゲノム編集食品の 安全性はどうやって 確認されるの？

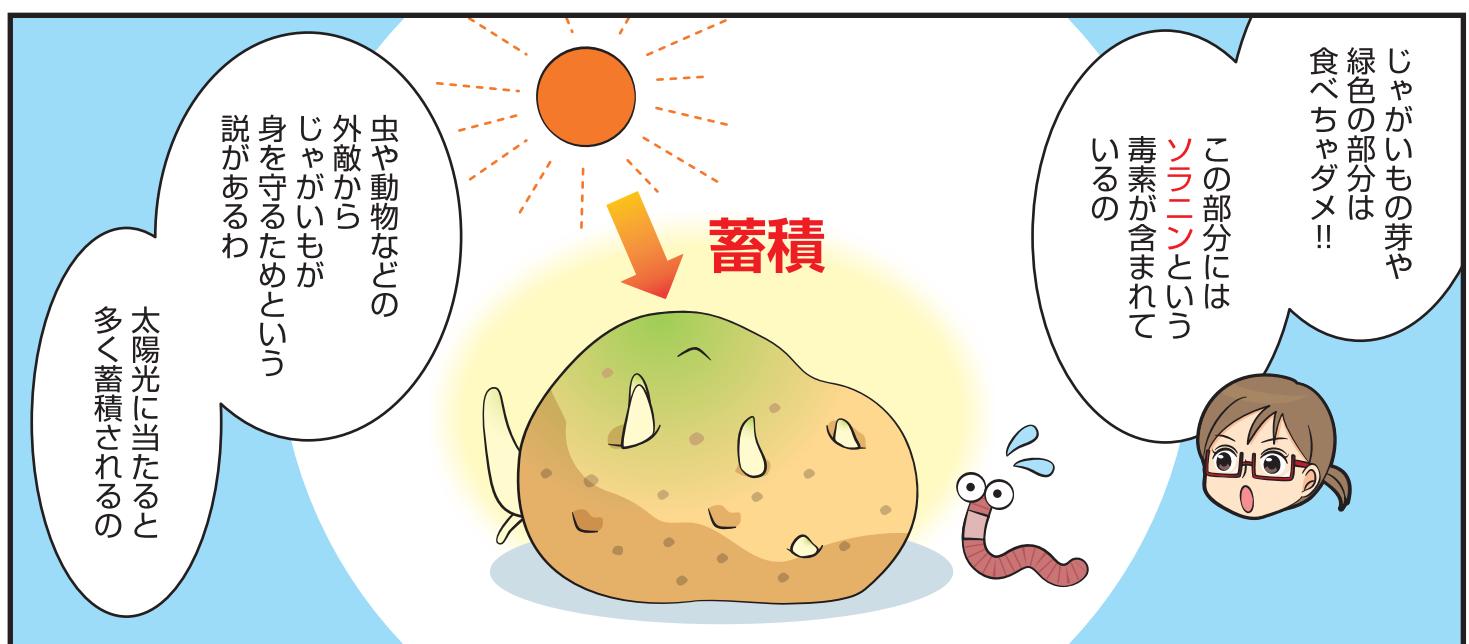
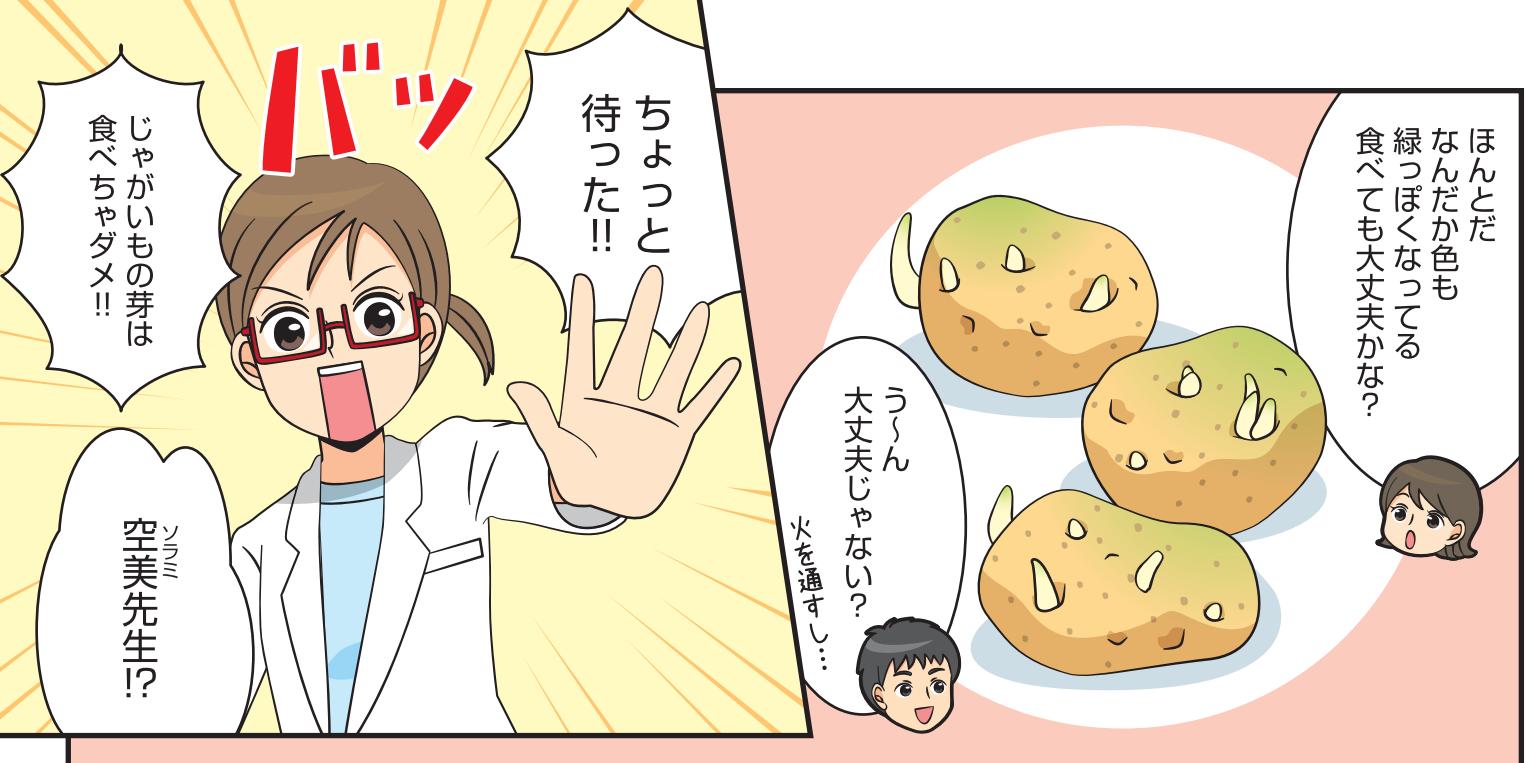
ソラニンを作らない  
ゲノム編集じゃがいも

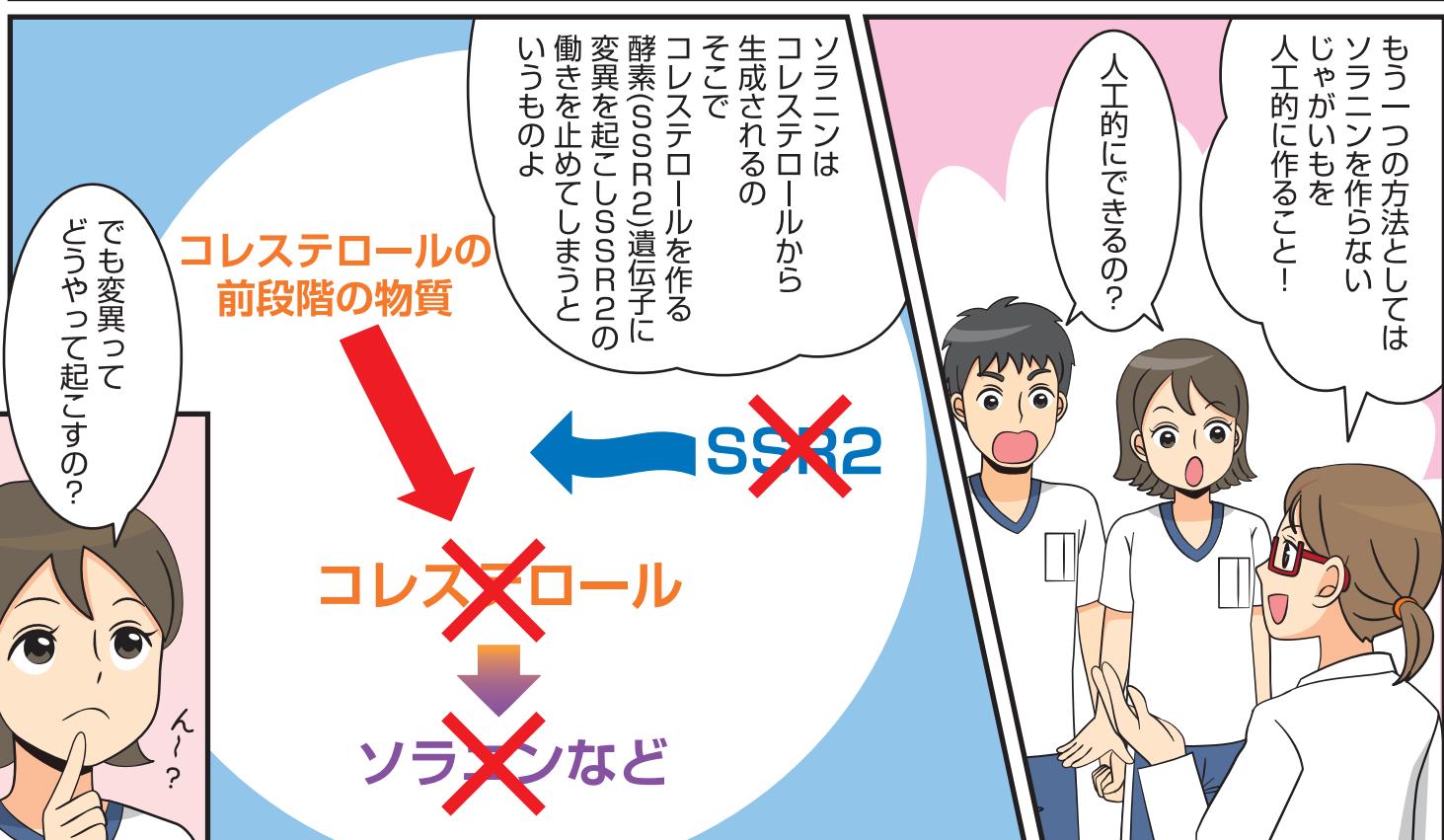
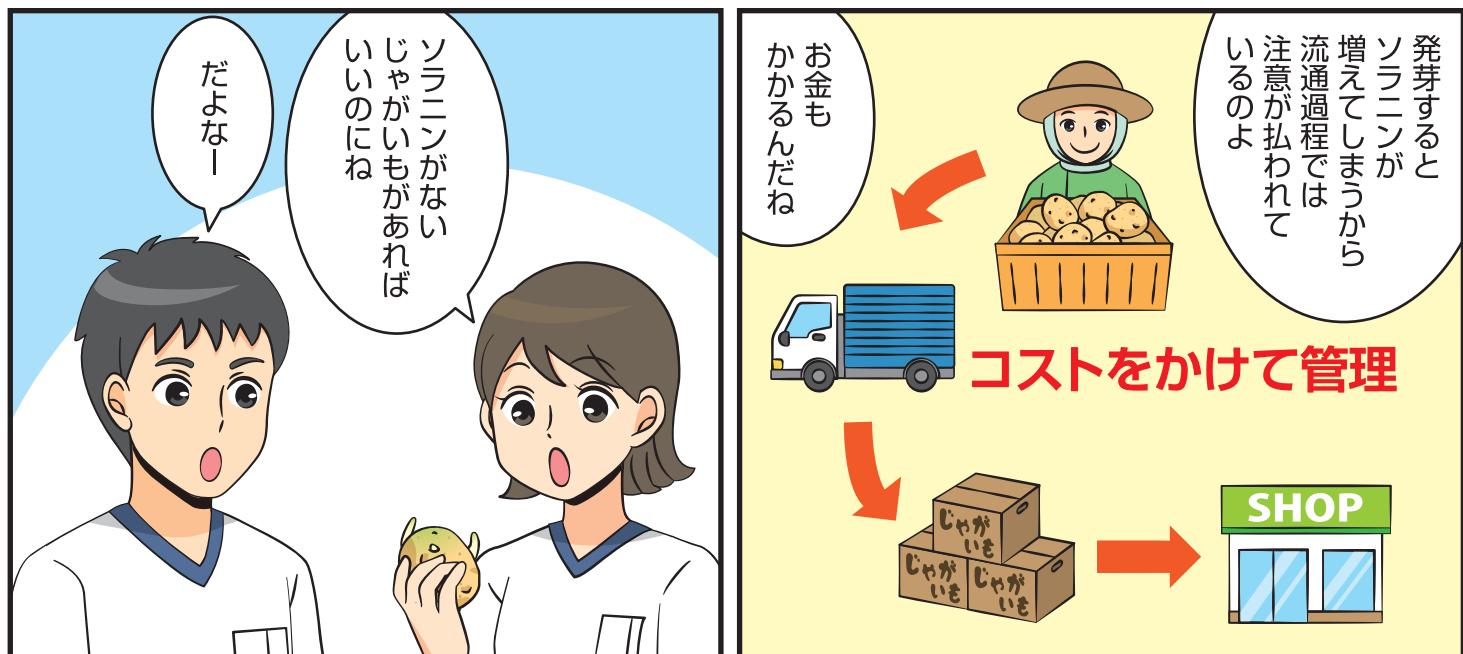


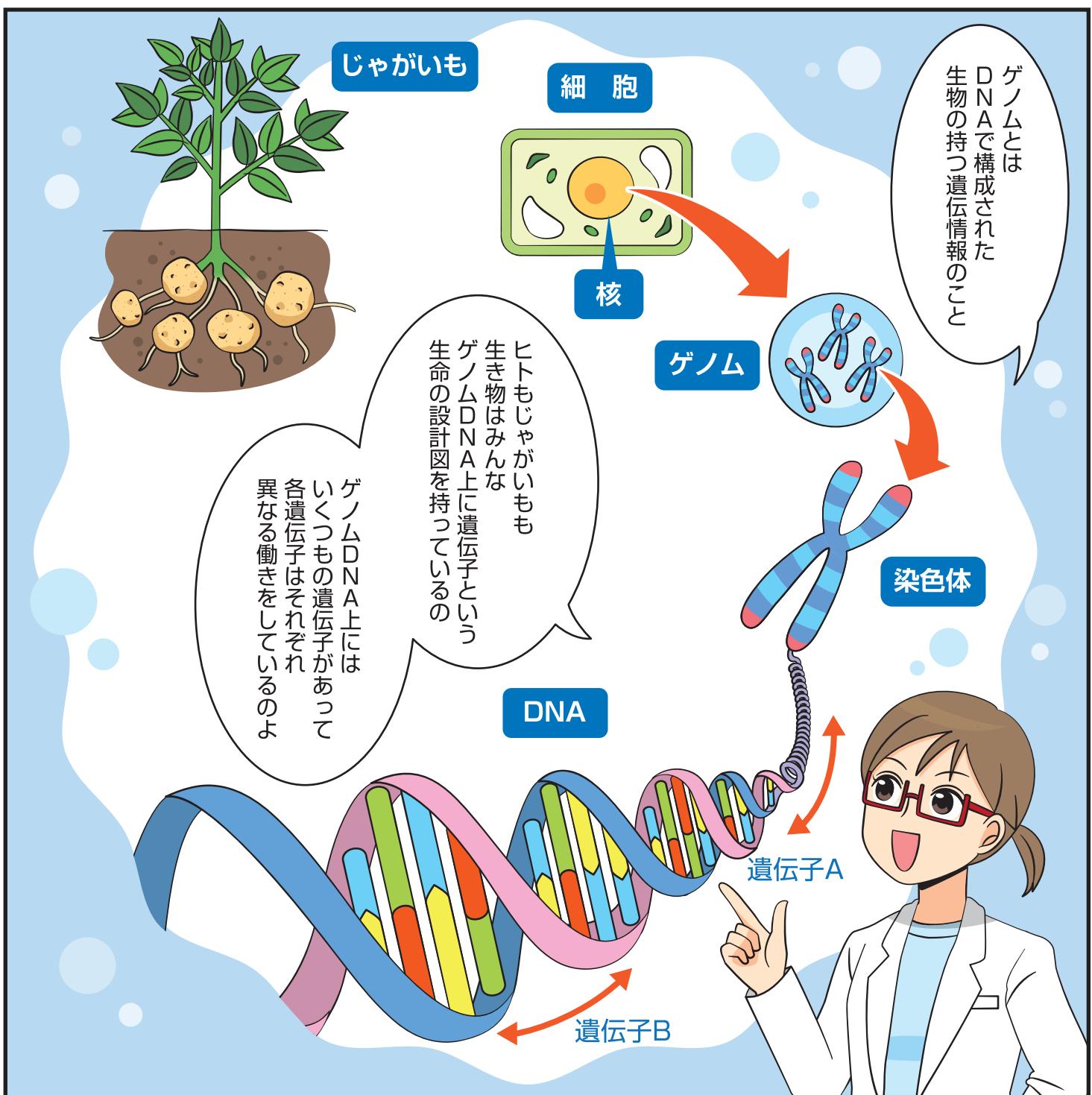
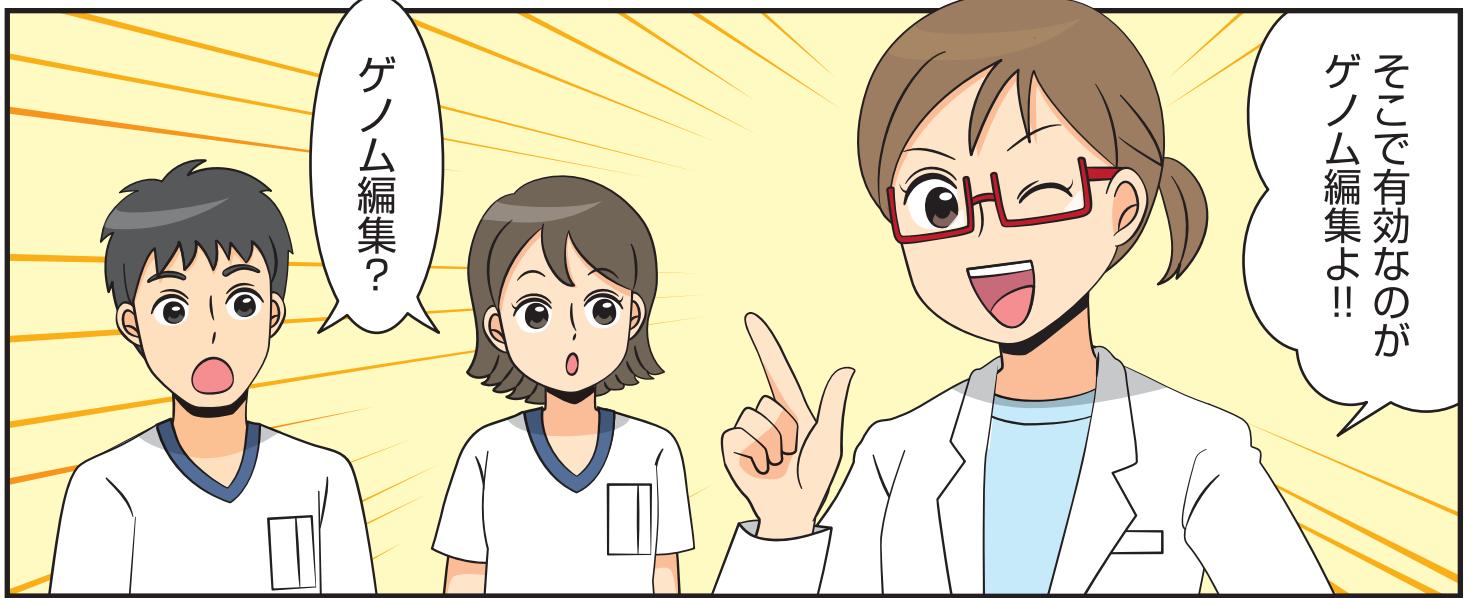
国立医薬品食品衛生研究所

ソラニンを作らないゲノム編集じゃがいもは実際にはまだ届出にはなっていません。  
本資料はソラニンを作らないゲノム編集じゃがいもを例に挙げ、届出・流通に至るまでに  
どのように安全性が確認されるかを想定して作成したものです。

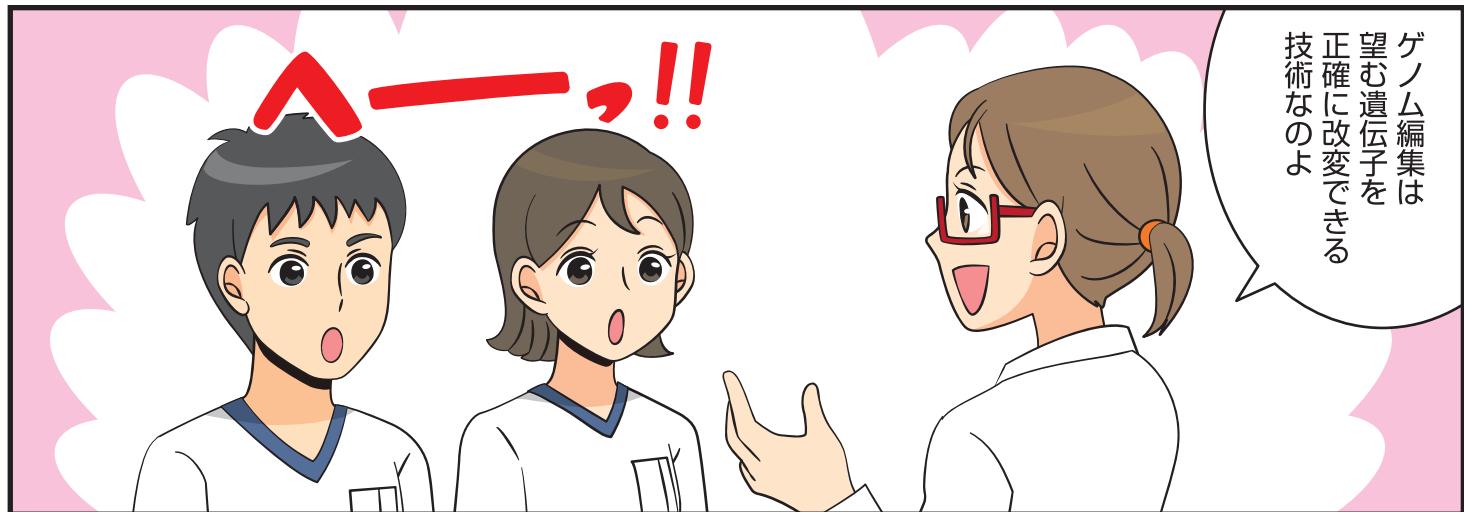




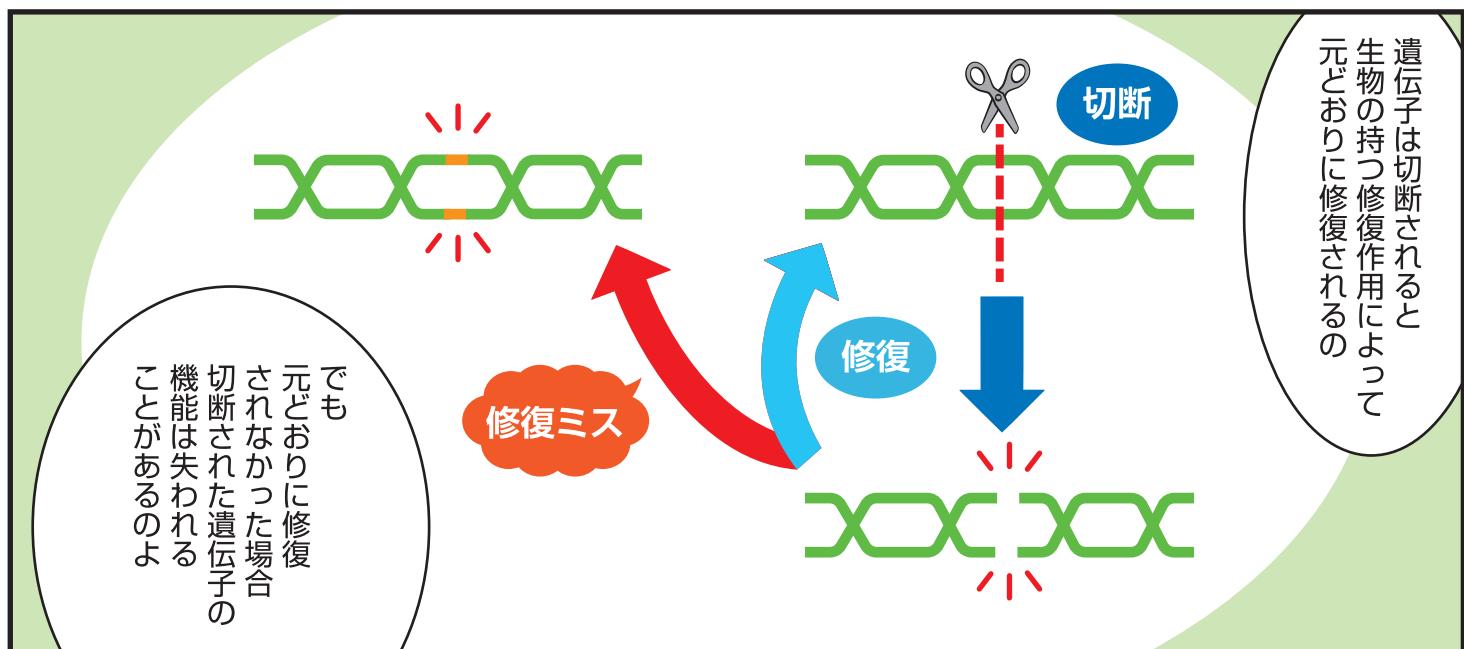




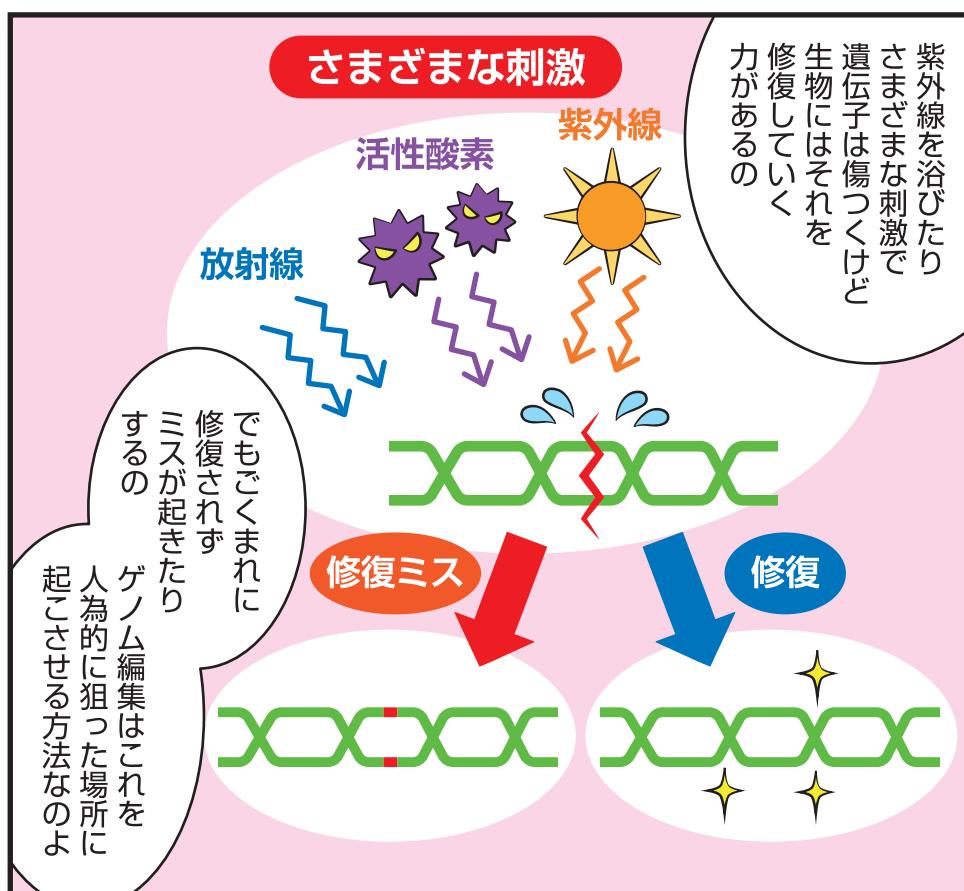
ゲノム編集は  
望む遺伝子を  
正確に改変できる  
技術なのよ

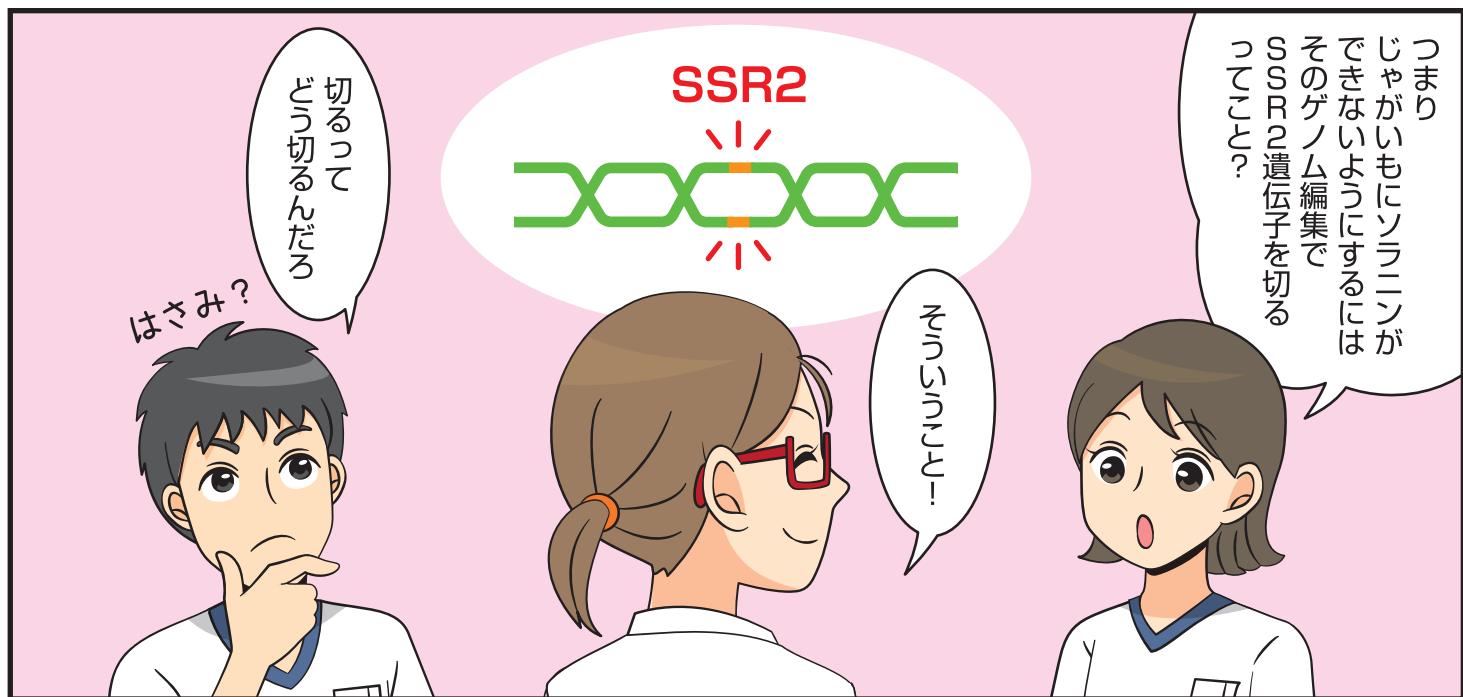


遺伝子は切斷されると  
生物の持つ修復作用によつて  
元どおりに修復されるの

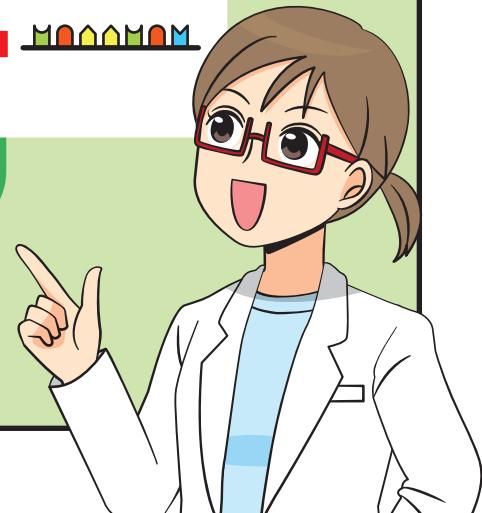
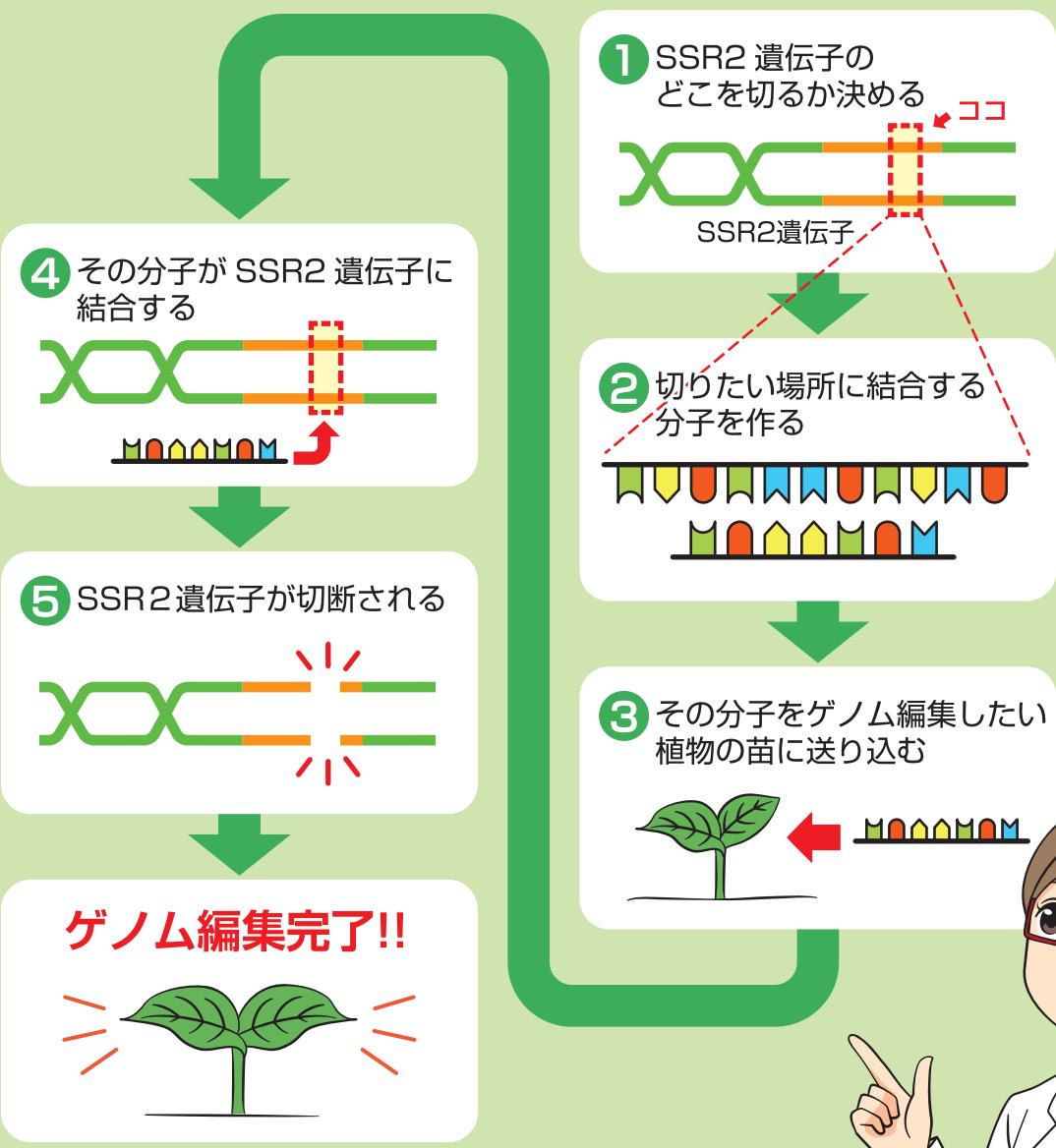


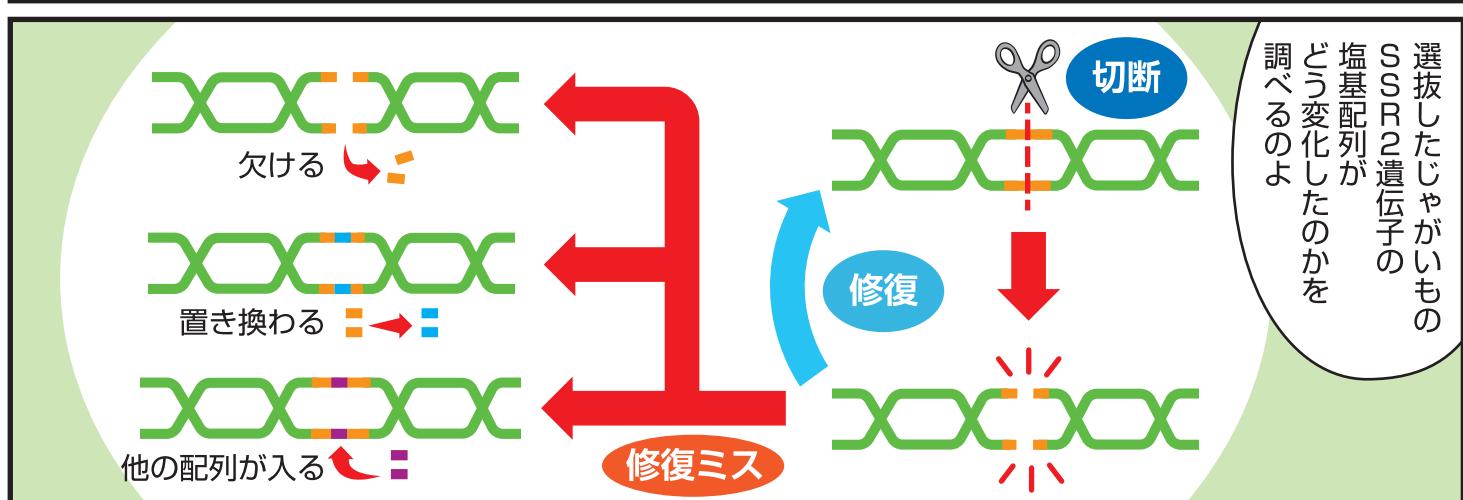
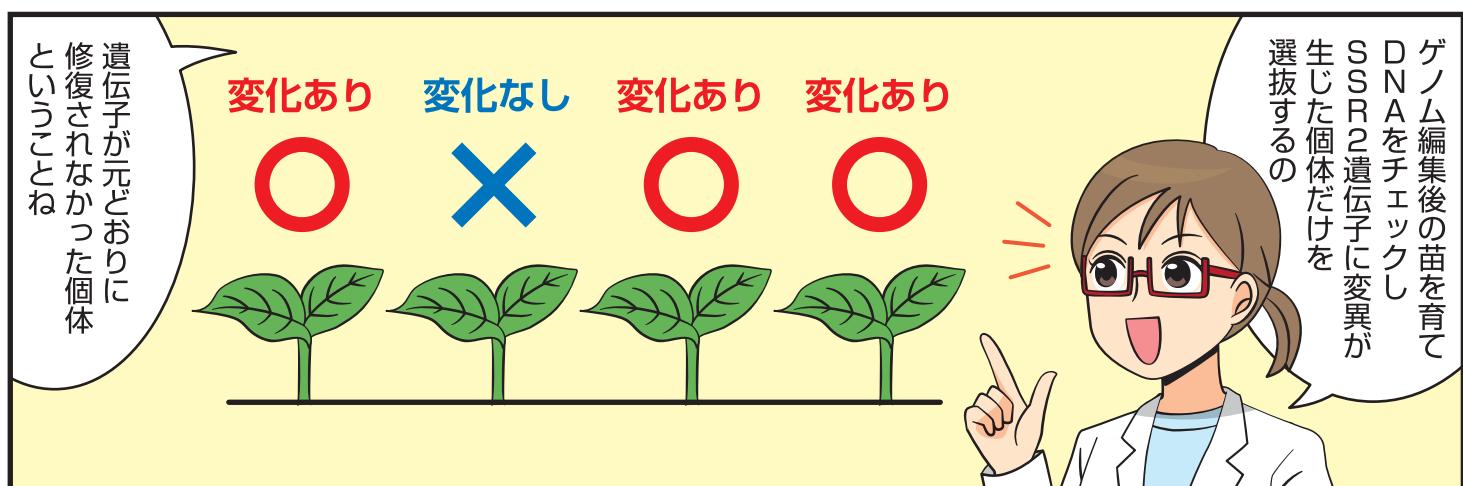
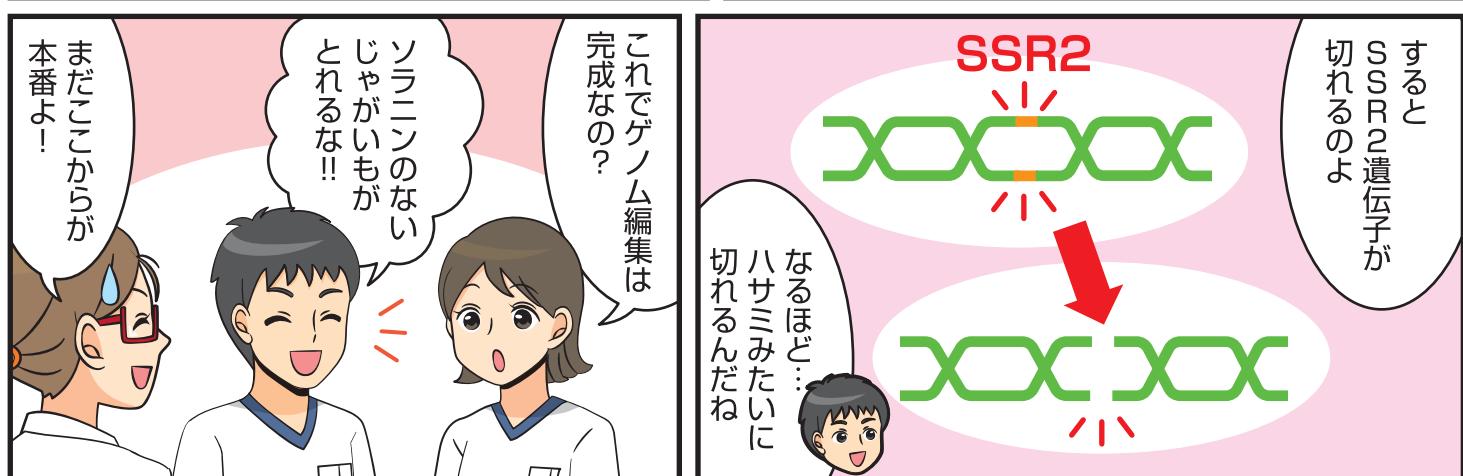
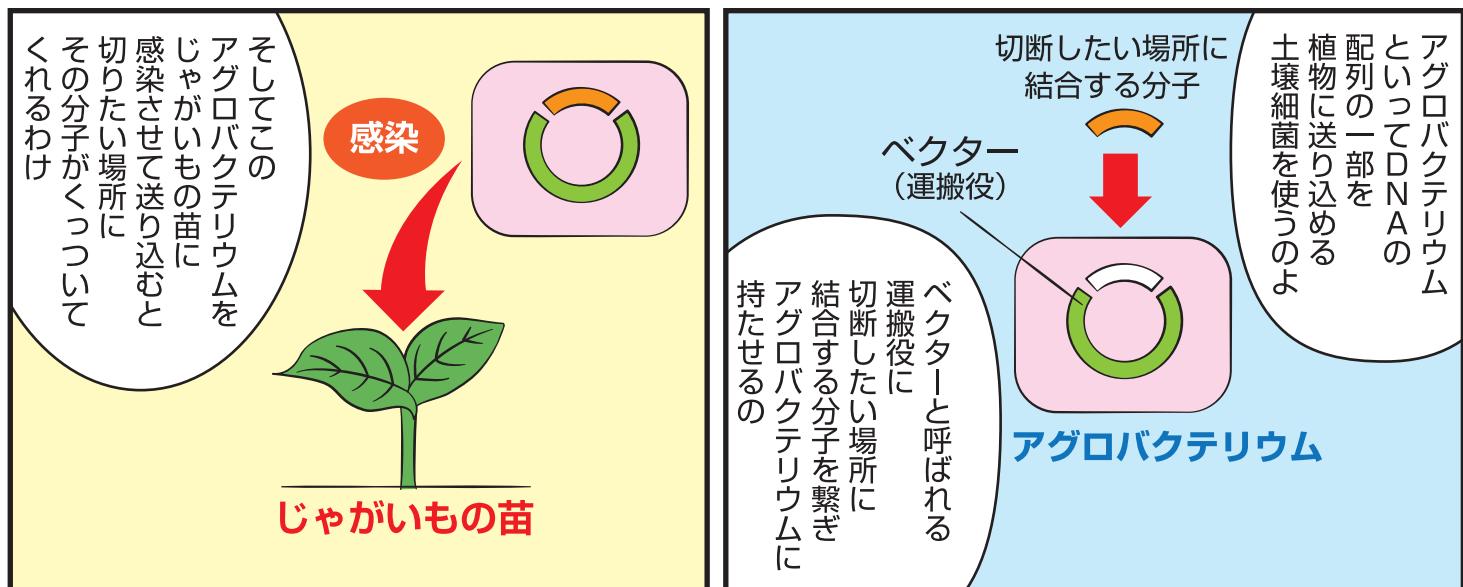
でも  
元どおりに修復  
されなかつた場合  
切斷された遺伝子の  
機能は失われる  
ことがあるのよ

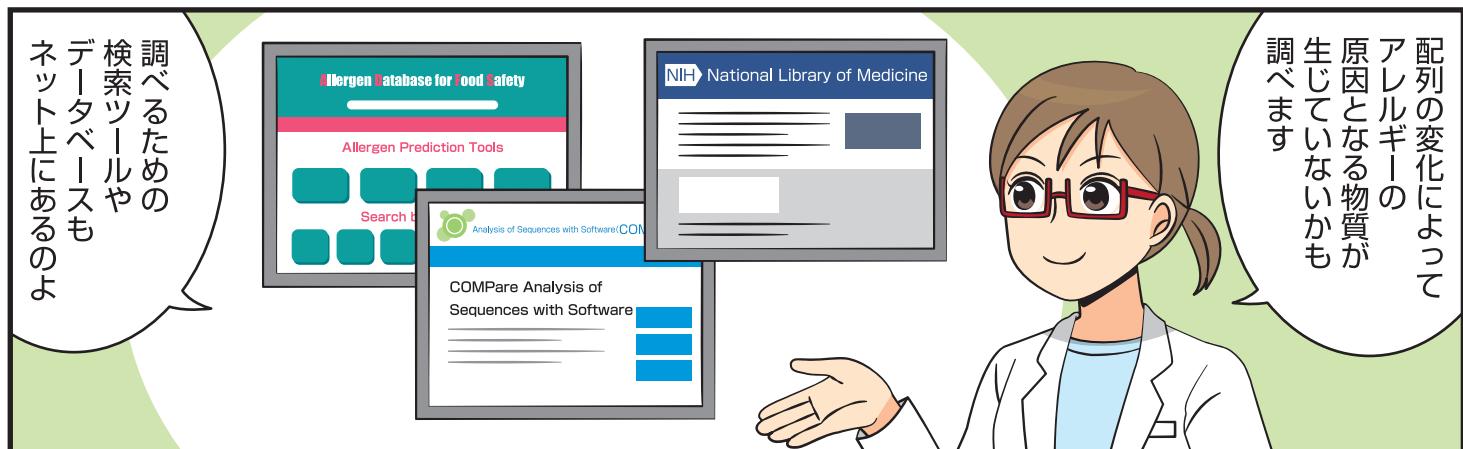
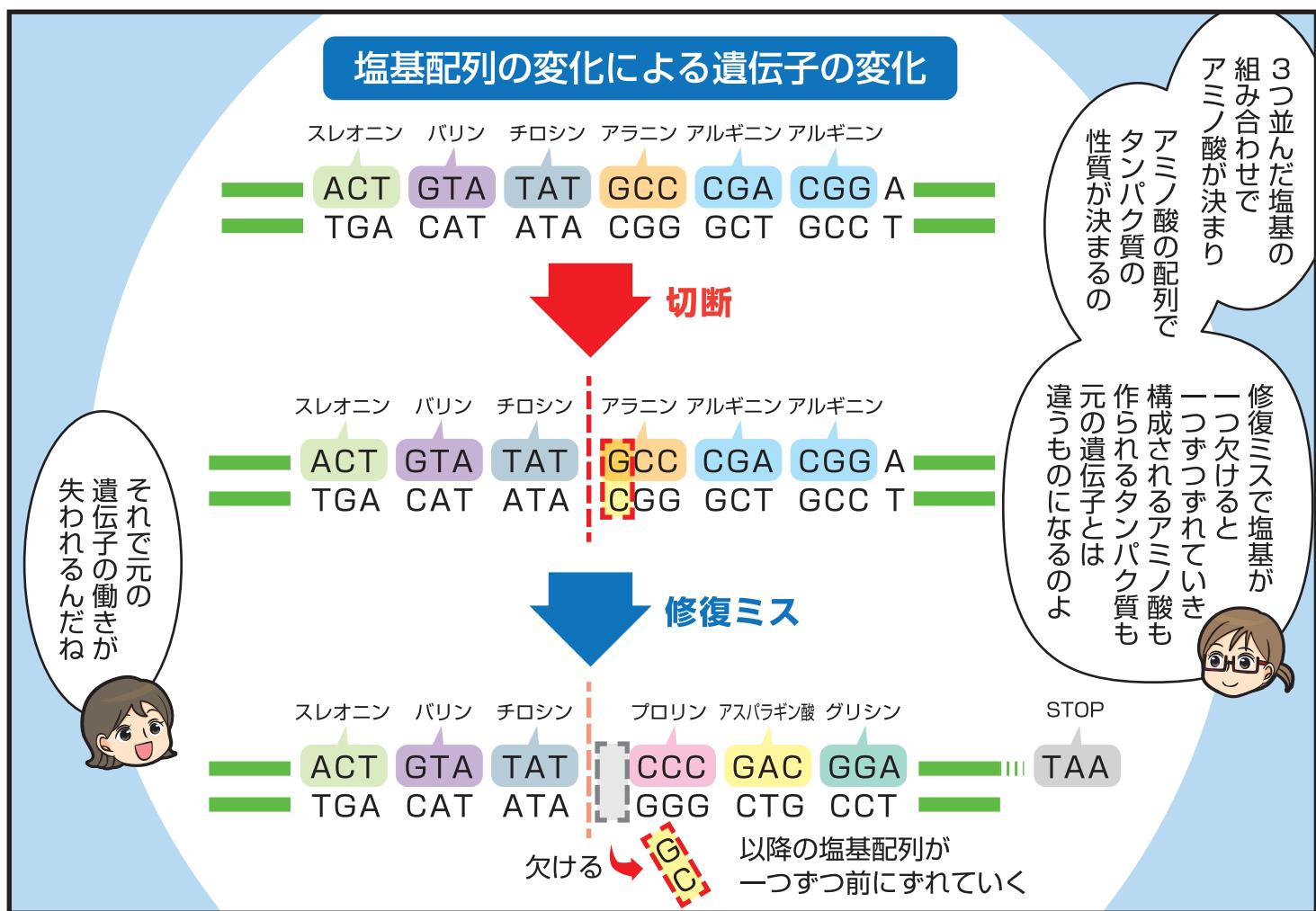
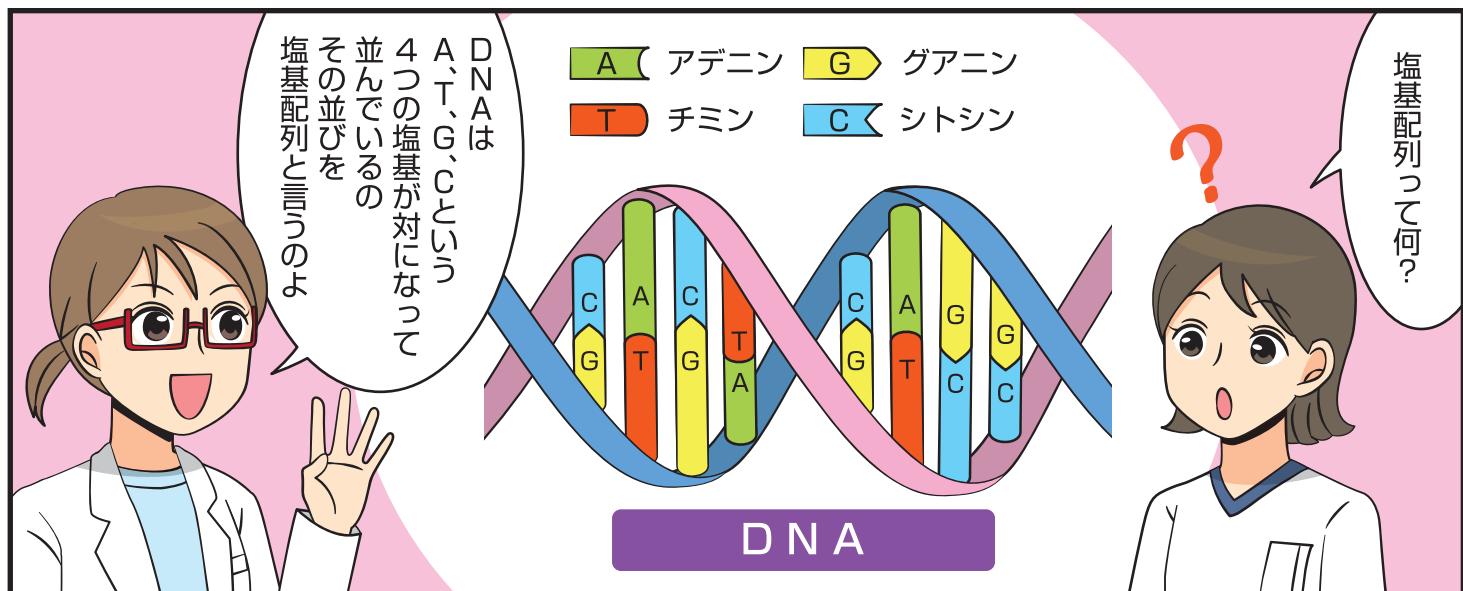


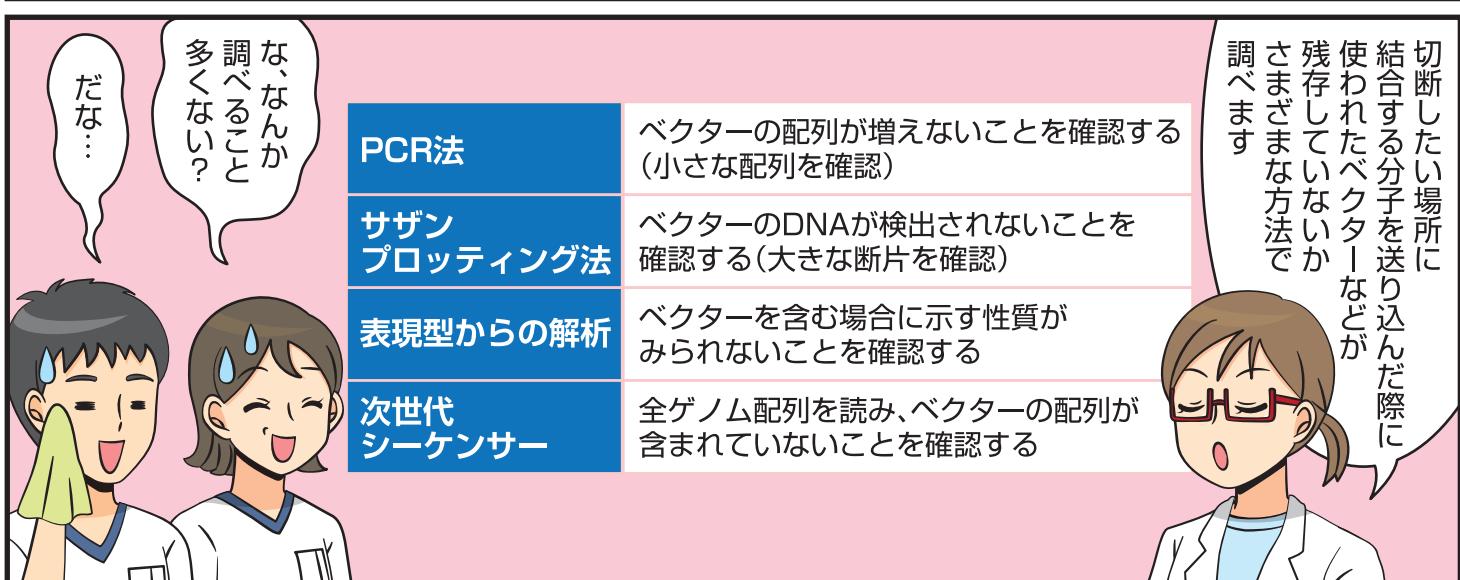
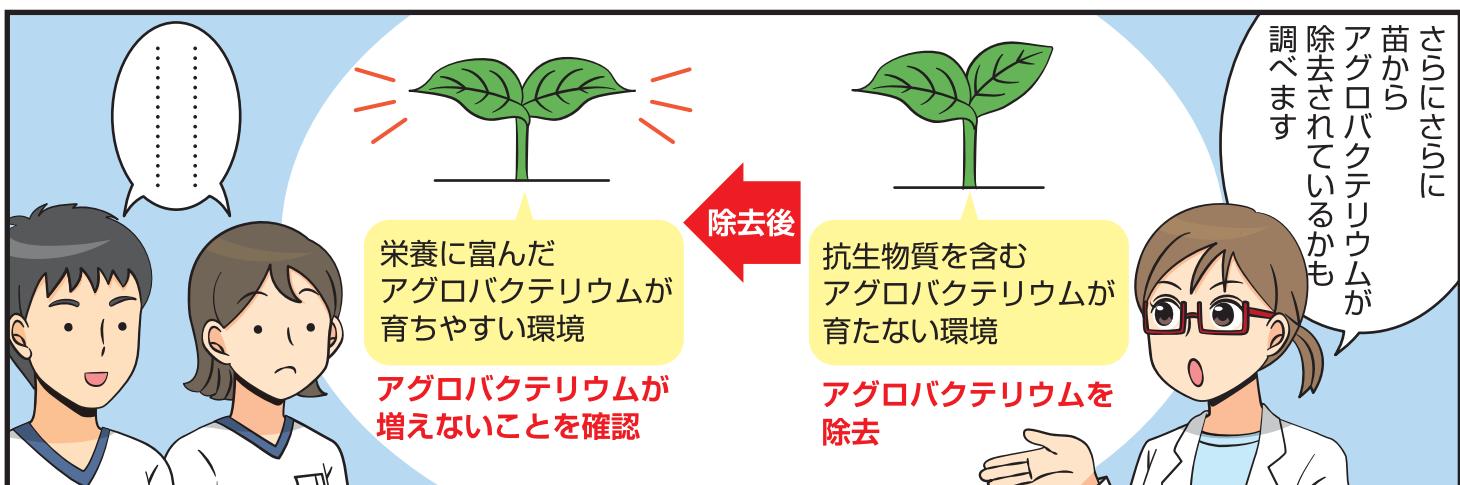
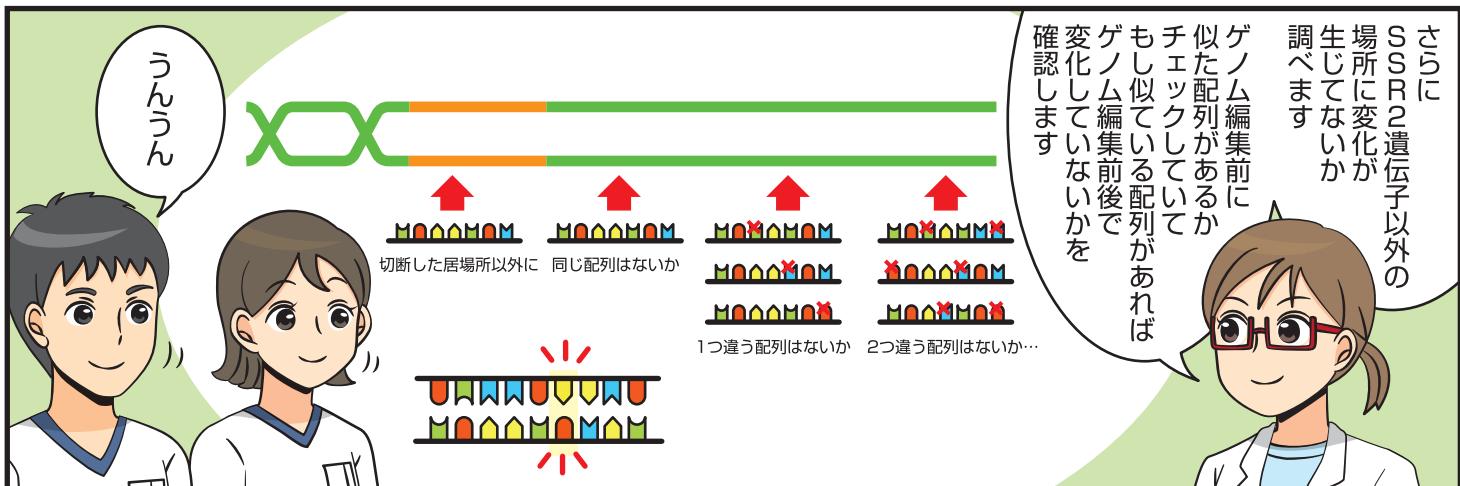
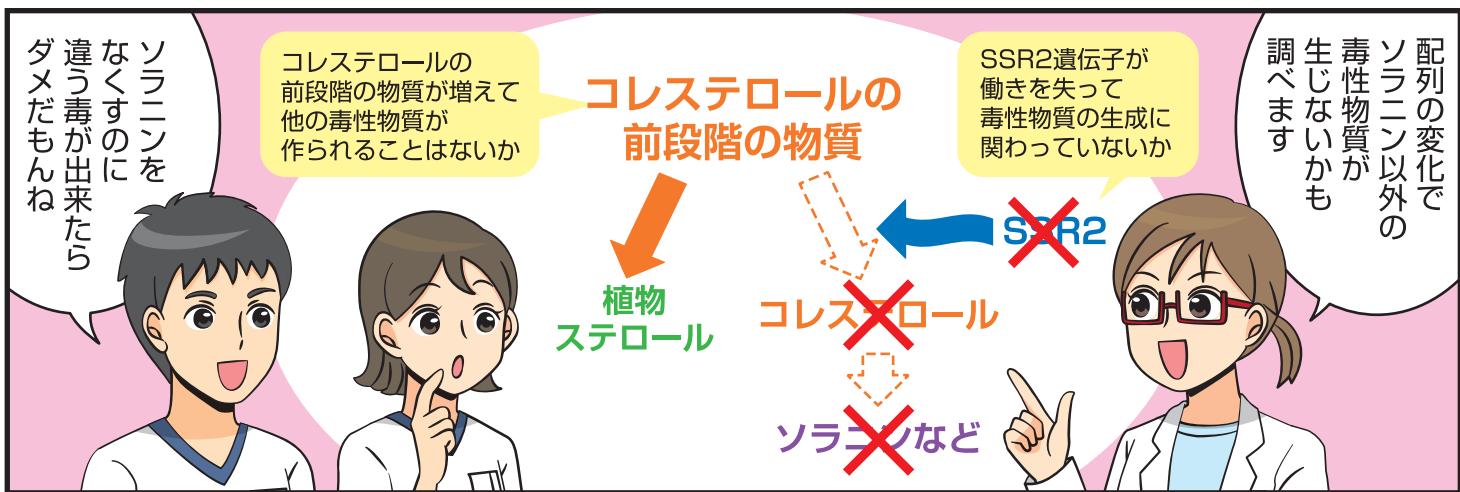


## ゲノム編集の手順









## ゲノム編集していない じゃがいも

## ゲノム編集した じゃがいも

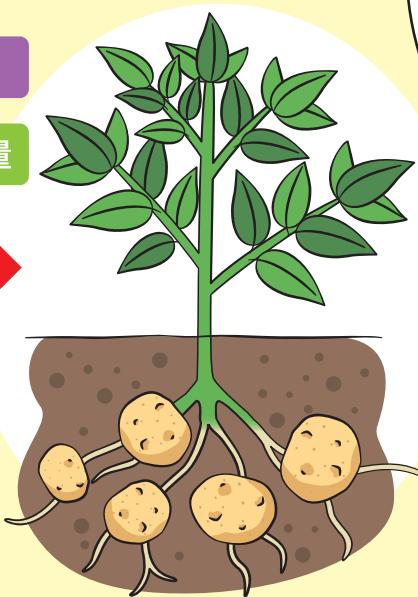
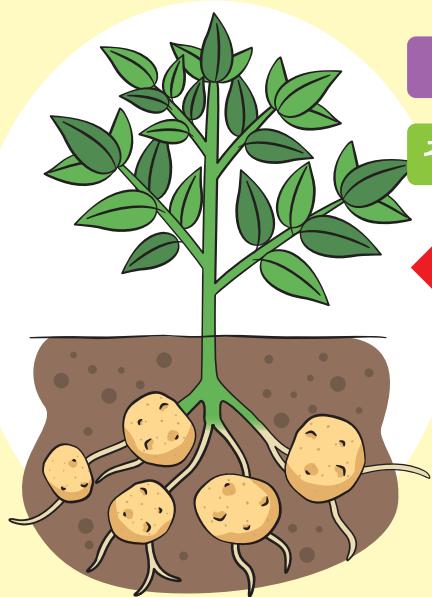
実際に育ててみて  
ソラニンが減っているか  
通常のじゃがいもと  
他に異なる点はないか  
エックします

遺伝子の安定性も  
見ていくのよ

ソラニン含有量

その他の成分含有量

比較



今まで大変そうなのに  
まだあるのか

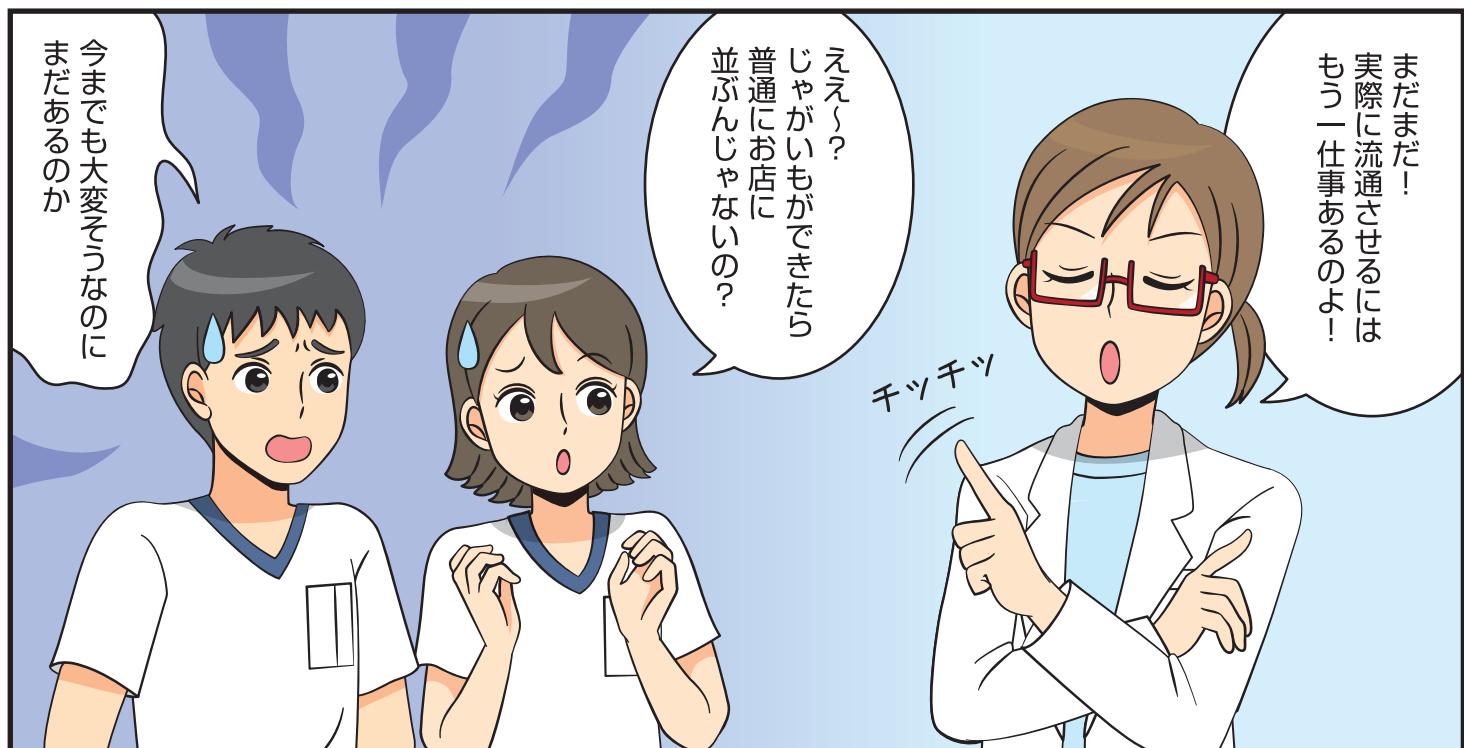
やっと  
ソラニンのない  
じゃがいもが  
食べられるのね

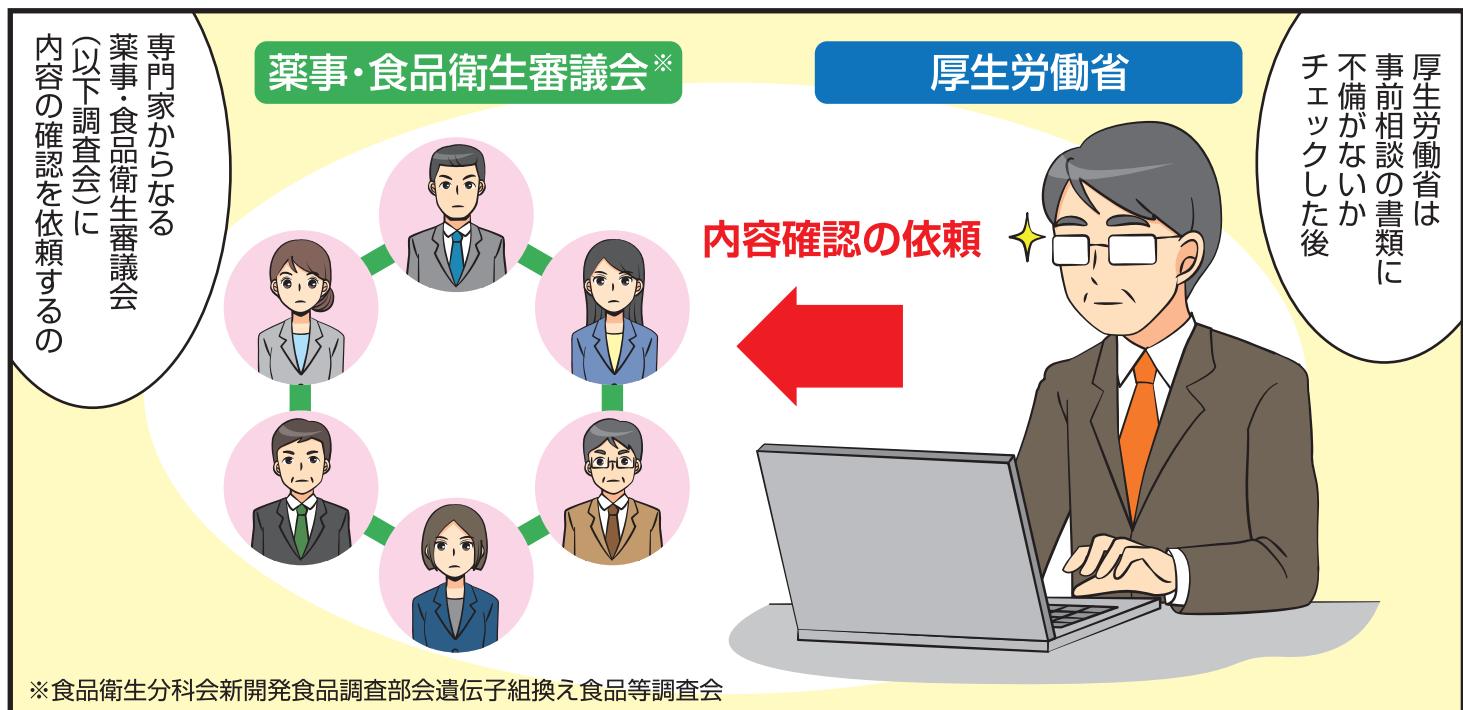
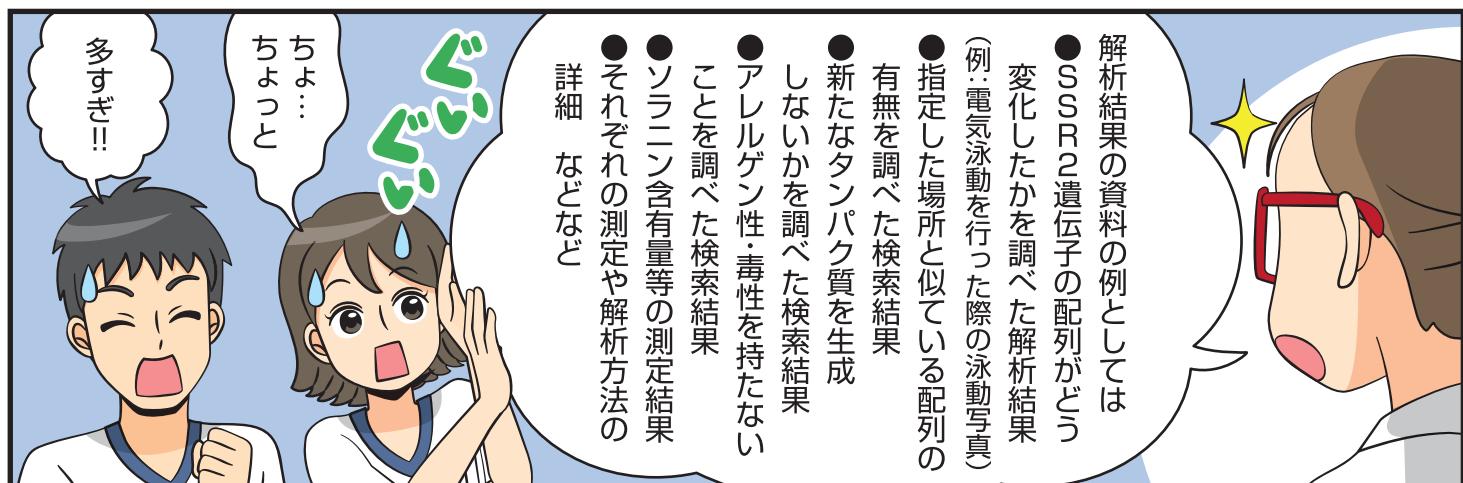
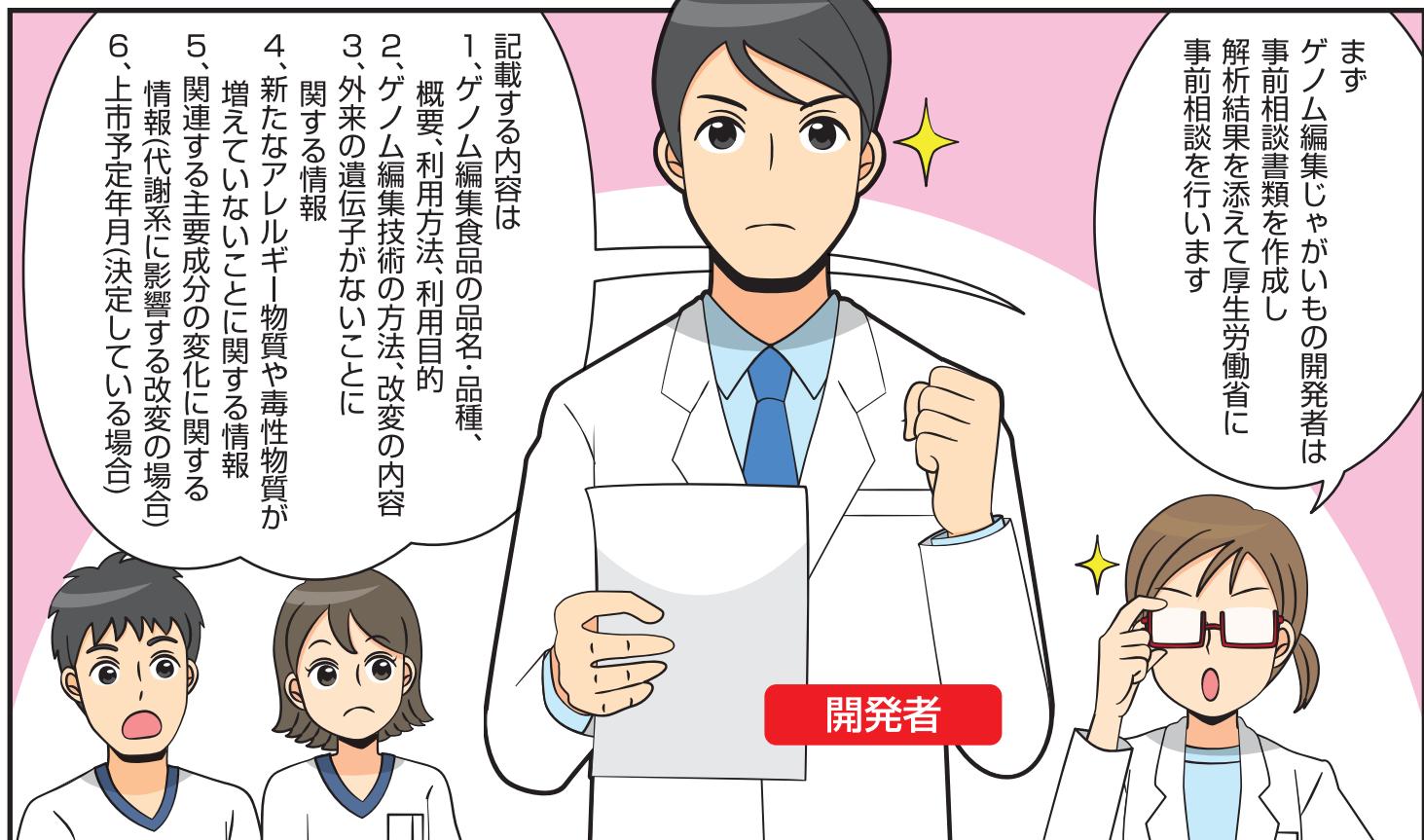
これでようやく  
ゲノム編集じゃがいもの  
完成よ！

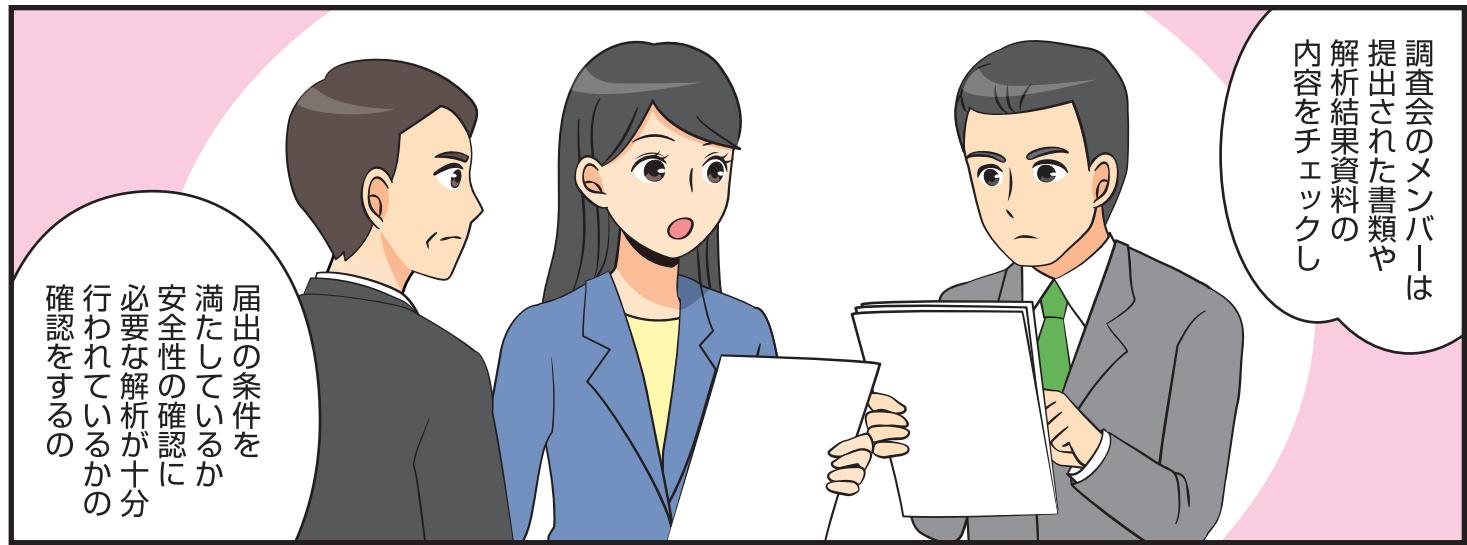
まだまだ！  
実際に流通させるには  
もう一仕事あるのよ！

ええ？  
じゃがいもができる  
普通にお店に  
並ぶんじゃないの？

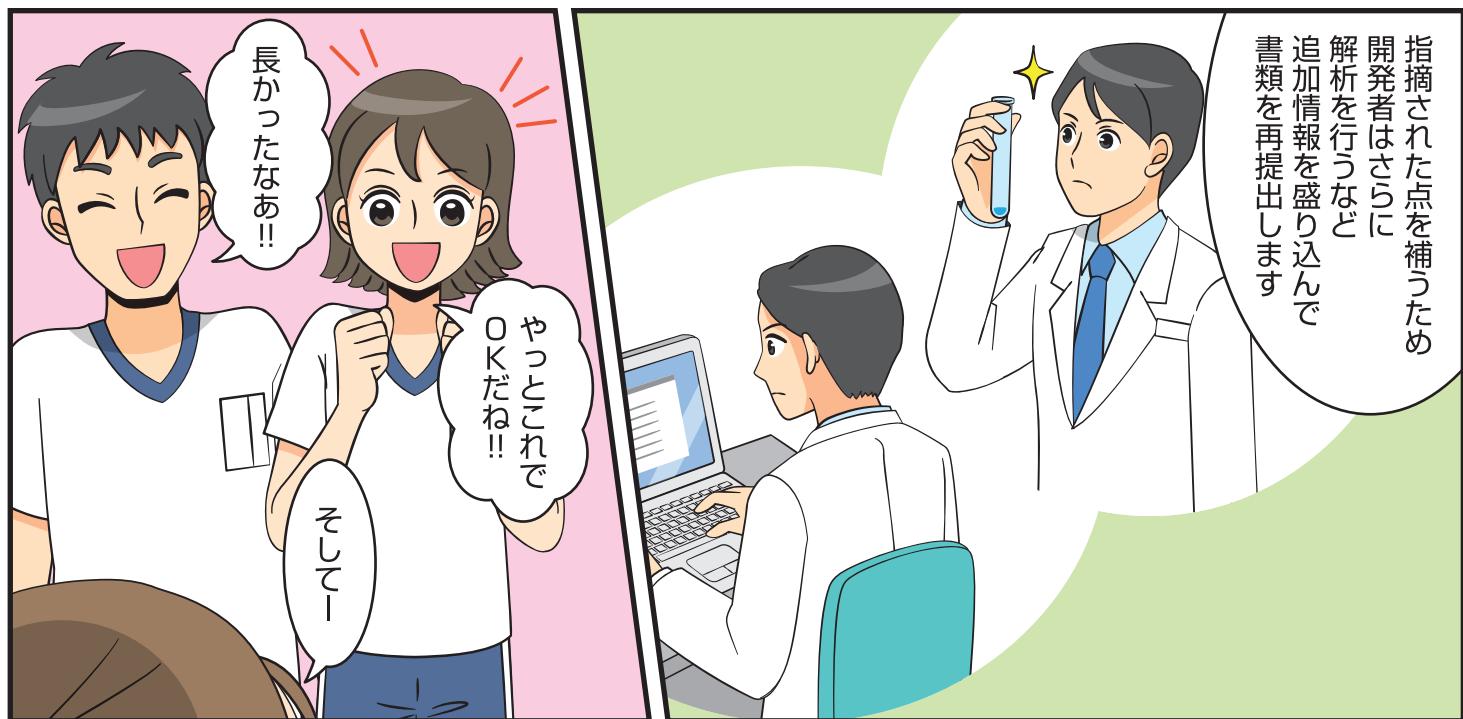
チッキッ







申請書類の内容	調査会からの指摘事項
<p>アグロバクテリウム法により品種○○じゃがいもの細胞内ヘゲノム編集に必要なツール(切断したい場所に結合する分子)を入れ、SSR2遺伝子に変異をおこした。</p> <p>切断場所はSSR2遺伝子の□□の領域である。△個の個体にゲノム編集したところ、◇個の個体に1塩基欠失の変異がみられ、ソラニンの含有量が減っていることを確認した。</p>	<p>・どのような配列のベクターを用いてゲノム編集を行ったのか?</p> <p>・SSR2遺伝子のどこに変更を加えたのか、切断されて変異が生じた場所の配列がわかる図を提出してほしい</p> <p>・どのようにソラニン含有量を測定したか?何個体を調べて、その結果それぞれの測定値はどうだったか?データベースなどを参考にすると栽培条件下の変動の範囲内か?</p>
<p>アグロバクテリウムによって一週的に目的タンパク質を発現させる方法を用いているため、外来遺伝子はじゃがいものゲノムに挿入されない。外来遺伝子が残存していないことは、PCR法、サザンブロッティング法、表現型からの解析により確認した。</p>	<p>・PCR法で用いたプライマーの位置やその塩基配列はどうだったか?すべてをカバーするように設計されているか?コントロールやネガティブコントロールには何を用いたか?泳動写真を提出してほしい</p> <p>・サザンハイブリダイゼーション解析のプローブの位置はどこか?目的の断片が検出されたか?シグナル検出の画像を提出してほしい</p>



安全性に対する  
チェックが  
こんなに厳しいとは  
思わなかつた

